



地域連携室 “あざれあ” 便り 22号

梅雨入り間近となりました。日頃より地域連携室「あざれあ」の活動に対しご理解、ご協力いただき厚くお礼申し上げます。今年度「あざれあ」では①在宅医療推進事業②地域在宅緩和ケア推進モデル事業③ACP普及啓発事業の3つの事業を柱として活動を展開しておりますが、今月は3つの事業うち、「地域在宅緩和ケア推進モデル事業」についてご報告します。



第1回 地域在宅緩和ケアネットワーク会議の開催



あざれあでは、昨年度に引き続き「地域在宅緩和ケア推進モデル事業」を受託し、在宅緩和ケアの推進に向けて活動しています。5月15日の会議において、今年度の活動について確認しました。活動内容は次の通りです。

	1. ネットワーク会議	2. 緩和ケア研修会	3. スウィート症例検討会	4. こころの駅舎	5. ボランティア研修	6. がん在宅看取り事例検証	7. 退院支援調整
4月				4. 駅舎			
5月	1. 会議 						
6月				5. ボランティア 			
7月		2. 研修会			6. 情報ツール作成・訪問看護連絡会設立		
8月				4. 駅舎 			
9月	2. 研修会 				調査 検証		
10月							
11月		2. 研修会			5. ボランティア		
12月		3. 検討会 		4. 駅舎			
1月							
2月	1. 会議				6. がん在宅看取り事例検証 		
3月							

平成 26 年 5/1 から 5/31 までの相談実績

(相談件数:19)

	月日	相談元	相談内容	支援経過・結果
1	5/1	訪問看護	がん末期患者の意思決定支援	緩和ケア医、医療連携室、かかりつけ医との連絡調整等
2	5/1	県立広島病院	小児退院支援(カンファレンス出席)	①H26.2.26 相談受付②連携機関調整 ③カンファレンス出席④課題整理
3	5/1	訪問看護	がん末期患者の外泊時の訪問看護の利用	訪問看護利用について情報提供
4	5/7	医師	在宅での看取りに向けた介護保険の導入	①情報収集②サービス提供事業者と連絡調整③居宅との連携
5	5/9	訪問介護	在宅での死亡診断	かかりつけ医への相談を助言
6	5/9	居宅・訪看	行政を含めたデスクケースカンファレンス出席	①事例の振り返り②ケアの妥当性の確認③今後の課題の整理
7	5/12	居宅	訪問看護指示書	指示書情報提供
8	5/12	市民	産後の肛門科の受診	医師会名簿より情報提供
9	5/12	訪問看護	訪問看護指示書と特別点滴指示書	情報提供および助言
10	5/13	訪問看護	退院後の在宅医紹介依頼	①情報提供②訪問看護、在宅医との連携
11	5/16	訪問看護	退院後の在宅医紹介依頼	①情報提供②訪問看護、在宅医との連携
12	5/19	はあとふる	注入中のヘルパー訪問	①助言②市担当課への依頼文書例作成 ③受給決定
13	5/20	訪問看護	胃ろう交換可能な医師紹介依頼	在宅医の紹介
14	5/20	訪問看護	同行訪問依頼	①同行訪問②在宅医との連携③医療材料の調整④緊急時体制確認等
15	5/20	医師	身体障害者認定医	広島県ホームページ、東広島市障害福祉課にて確認、回答
16	5/21	訪問看護	訪問看護の関わり	アセスメントおよび助言
17	5/23	訪問看護	がん末期の定義	訪問看護の手引き、Q&Aにて確認、回答
18	5/26	訪問看護	入院先の紹介依頼	入院可能な病院紹介
19	5/28	訪問看護	特定疾患の申請	資料提供

今月は①相談元としては圧倒的に訪問看護が多くなっています。19件中訪問看護からの相談は12件でした。(全体の63.2%) 医師からの相談も2件ありました。また②相談内容としては、在宅医等の紹介依頼が5件あり、在宅医等の情報提供、紹介をしています。カンファレンス出席や同行訪問にも対応しました。今後も地域のコーディネーターとして、医療や看護に関する相談はもちろんのこと、幅広く相談に応じていきたいと考えています。ご指導よろしくお願ひいたします。

